

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/06/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.40	0.03
JPY/THB	0.2608	-0.0018
USD/JPY	131.88	1.00
EUR/THB	36.80	-0.02
EUR/USD	1.0696	-0.0023
USD/CNH	6.657	0.001
SGD/THB	24.99	0.04
AUD/THB	24.75	-0.02
USD/INR	77.63	0.00
USD Index	102.44	0.30

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.432	0.038
10Y (THB)	2.989	0.011
5Y (USD)	3.033	0.100
10Y (USD)	3.040	0.107

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,839.2	-6.2
WTI (Oil)	118.50	-0.37
Copper	9,745.0	245.5

Stock

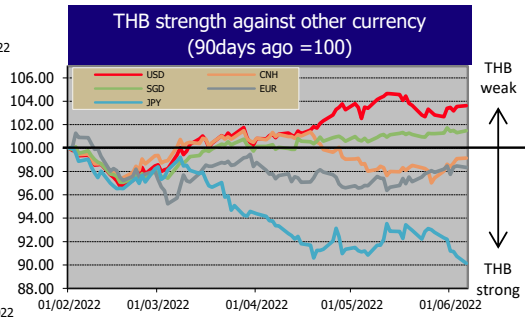
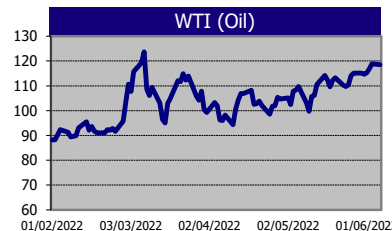
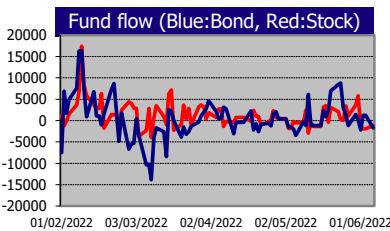
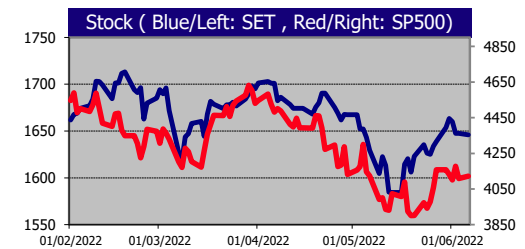
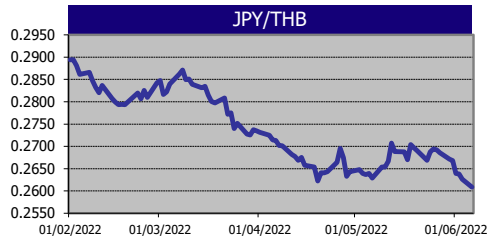
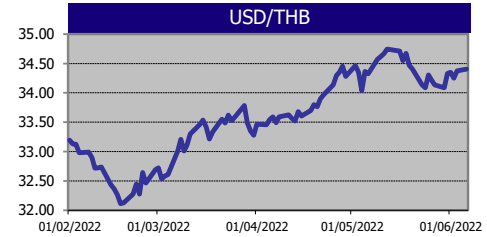
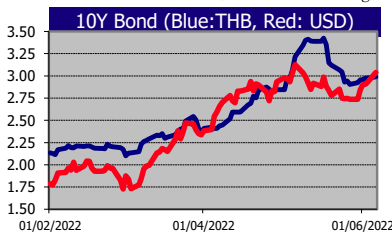
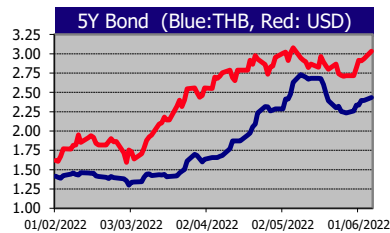
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,646.08	-1.59
NIKKEI (JP)	27,915.89	154.32
DOW (US)	32,915.78	16.08
S&P500 (US)	4,121.43	12.89
SHCOMP (CN)	3,236.37	40.91
DAX(GER)	14,653.81	193.72

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,191)	745.6
Bond net flow	(1,718)	-2939.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下に往って来いの展開。バンコク時間は34.45近辺でオープン。連休明けのバンコク市場は、先週末の良好な米経済指標を受けて小高くなるが、アジア株式市場が底堅く推移し、アジア通貨も買いが強まる中、その後はじり安の展開。この日はタイ5月CPIが発表され、前年同月比で+7.1%と14年ぶりの高水準を示したが、相場への反応は限定的となった。NY時間に入り、10日に迎える米5月CPIの上振れ期待が強まり、9月の50bp利上げ期待が高まると米金利が大きく上昇し、ドルが大きく買われる中、ドルパーツも反転上昇を辿り、結局34.40近辺まで値を戻してクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は年初来高値を更新。東京時間は130.73レベルでオープン。公示仲値以降は上値重く、狭いレンジで推移。主要な米経済指標の発表予定がなかったものの、日銀黒田総裁の「揺るぎない姿勢で金融緩和を継続していく」との発言や、米CPIを控えて、米利上げ期待が強まる中でドル買いが加速し、ドル円は2002年4月以来の高値となる132.01まで急伸。引けにかけては小幅反落するも、131.90レベルでクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨晩は米国の9月50bp利上げ期待が強まり、ドルが大きく買われる中でドル円は20年ぶりの高値を更新し、132円台に乗せる展開をみせました。5月下旬以降、米国の経済指標では弱い結果が見られ始めたことに加え、米国のインフレについても、今後は減速の兆しを見せるとの思惑が強まっていたことからドル円や米金利の上昇は一服しておりましたが、昨日は先週の強い米5月雇用統計、米債の入札や起債を受けた米債需要の後退、10日の米5月CPIの上振れ期待といった材料が意識され、米金利が大きく上昇する展開にドルが大きく買われる展開となり、ドル円はニュースに乏しい中で20年ぶりの高値を更新し、一段高の展開も意識される状況となりました。今週は6月FOMC前のブラックアウト期間前でFED高官の発言を確認することはできませんが、原油価格が120ドル近辺で高止まりする中でインフレトレードの様相が強まっており、今週末の米5月CPIや来週のメジャーSQを前にマーケットはチョッピリな展開となりそうです。タイにおいては、直近のエコノミスト調査で年内利上げを見込む者はおらず、タイと米国の金融政策のコントラストが強まっていきそうな状況ですが、米CPI発表までは、引続き34台での底堅い展開が継続しそうです。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.